2016年9月30日

報道関係者各位

PPS樹脂に関する事業提携の継続に関するお知らせ

ポリプラスチックス株式会社

ポリプラスチックス株式会社 (本社:東京都港区、社長　後藤　昇) と株式会社クレハ（本社:東京都中央区、社長　小林 豊）は、PPS（ポリフェニレンサルファイド）樹脂（以下「PPS樹脂」という）事業に関する事業提携基本契約（契約期間：2007年4月1日から2017年3月末日）を更新し、本日、新たに2016年10月1日から2028年9月30日を契約期間とする事業提携基本契約を締結しましたので、お知らせいたします。

当社と株式会社クレハは、1986年9月にPPS樹脂に関する事業提携を開始して以降、株式会社クレハが開発・製造したPPS樹脂のニート・レジンを当社に供給し、当社がそのPPSレジンを用いたコンパウンドの開発・製造・販売を行うことにより、PPS樹脂事業の拡大を図ってまいりました。

現在PPS樹脂は、軽量化による燃費向上を支える自動車部品の金属代替用途をはじめとして、その優れた耐熱性や加工性が必要とされるさまざまな産業分野において、毎年需要がグローバルに拡大しています。今後もPHEVやHEVの生産拡大などにより、自動車部品用途におけるニーズはますます強まるものとみられます。

こうした中、当社と株式会社クレハは、両社の緊密な事業提携関係を継続し、PPS樹脂事業を安定的に成長させていくため、現在の契約を更新し、本契約を新たに締結しました。

当社と株式会社クレハは、長年にわたり両社で蓄積した技術知見をベースとして、製品の改良・開発と安定的な供給体制により、お客様のニーズに応えてまいります。

【新たに締結した契約の概要】

〔主な内容〕（現契約と同じ）

* 当社と株式会社クレハは、全世界において、PPSレジンおよびPPSコンパウンドの改良・開発・製造・販売について提携する。
* 株式会社クレハはPPSレジンを開発・製造し、当社に供給する。
* 当社は株式会社クレハから供給されたにPPSレジンを使用してPPSコンパウンドを開発・製造し、販売する。

〔契約期間〕

* 2016年10月1日より2028年9月30日（現契約は2016年9月30日で終了）

以上

【当件に関するお問い合わせ】

■ポリプラスチックス株式会社　　総務部　千葉、伊庭野

東京都港区港南　2-18-1

Tel: 03-6711-8614 Fax: 03-6711-8606